

令和7年度 第1回 大洲市総合教育会議 会議録

1 開催した日時及び場所

令和7年6月30日（月）午後3時00分から午後4時4分まで
大洲市役所3階第1会議室

2 出席した構成員

大洲市長		二宮隆久
大洲市教育委員会 教育長		櫛部昭彦
大洲市教育委員会 教育長職務代理者		山内光郎
大洲市教育委員会 委員		吉岡恵一
大洲市教育委員会 委員		久米山雅美
大洲市教育委員会 委員		渡邊美雪

3 会議に出席した職員

(教育委員会事務局)

教育部長	加納紀彦
教育総務課長	
兼学校給食センター所長	福住重雄
教育総務課学校教育指導監	市川努
文化振興課長	信尾肇典
スポーツ振興課長	谷本浩二
教育総務課長補佐	藤原優勝

(市長部局)

市民福祉部長	上野康広
子育て支援課長	門多美千代

(事務局)

総合政策部長	藤原貴
企画情報課長	谷本晃一
企画情報課長補佐	森野悟志
企画情報課係長	信高一仁
市長部局付専門官	久保明敬

4 傍聴者の数

2名

5 協議又は調整に係る事項

- (1) 令和7年度主要施策・事業の概要
- (2) 次期大洲市教育大綱の策定
- (3) その他

6 議事

別紙のとおり

	1 開会
	2 市長あいさつ
	3 議事
	(1) 令和7年度主要施策・事業の概要
二宮市長	<p>議題1の令和7年度主要施策・事業の概要を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>[会議資料に基づき説明] 福住課長、信尾課長、谷本課長、福住課長、門多課長</p>
二宮市長	<p>ありがとうございます。ただいま、事務局から、事業についてご説明をいただきました。1項目ずつご意見をいただきたいと思います。まず、情報通信環境整備事業について、何かご意見やご質問はございませんでしょうか。</p>
山内委員	<p>GIGA スクール構想について、ICT 機器の操作スキルにおいて、その格差が多少あるのではないかと思います。それと、子供の健康面について、特に視力の低下があるのではないかと。もう一つが、不正アクセスに対するセキュリティとか、そういったことはどう考えておられるのか伺いたいと思います。</p>
市川指導監	<p>分かる範囲でお答えさせていただきます。</p> <p>まず、最初の質問の ICT 機器の操作スキルについてですが、やはり教員には、個人差があると思われま。この個人差に対して、現在、実施しているのは、タブレットを使いながら研修を深めていくことです。研修で相互のスキルを認め合いながら広めていく、また、授業研究等を通して、実際の操作スキルを確認していく作業を実施しております。</p> <p>若手の先生の方が操作能力が高いので、学校の現場では意外と、若手が年配というか、ベテランの先生に教えるという風潮も出てきて、逆に良かったなという風に前向きに捉えているところです。</p> <p>実際のスキル自体は、子供たちにも説明しないといけな。教育総務課から各タブレットに、操作方法などを提示しながら、学校間に違いや隔たりがないように、努めている現状です。</p> <p>続いて2番目の子供の視力の低下ですが、実際のところ統計はないのですが、やはり子供たちも目が疲れていると予想されます。具体的な対策は、今のところは取っていませんが、今後やはり子供たちの視力に影響が出るようであれば、ブルーライトカットについて、また使用時間の制限やそういったものも検討しようかなと考えています。</p> <p>それから三つ目の不正アクセスのセキュリティについては、子供たちがアクセスできないようなブロックはできております。不正に子供たちが違うところ行った時には、教員に通知が行くなどの設定にしていることから、そういったところでチェックはできると思います。逆に、外から来る不正アクセスについて、子供たちに弊害がないかどうか監視しており、現在のところ、1人1台端末においてはセキュリティ上、問題はないと考えております。以上です。</p>
二宮市長	<p>指導員というか、指導者的な配置もしていただいているのでしょうか。</p>

市川指導監	<p>現在 ICT 支援員が、学校の方に各学校を回っております。今年度から 4 名体制進めております。毎日毎日、学校回っていただいて、いろいろと指示をしていただいているところです。</p>
吉岡委員	<p>GIGA スクール構想で、愛媛県内全域での共同調達ということですが、タブレットの中に入っているアプリとかソフトがいろいろあると思うのですが、これらは県内全域同じソフトを使いながらやって行くということでしょうか。それとも各市町で、例えばこういうアプリとかソフトがあるといったときに、個別の対応ができるのかどうか、先生たちで協議して導入することができるのか伺いたいと思います。</p>
福住課長	<p>ソフトについては、基本ソフトとして共通のものもあります。予め入っているものもあります。ご指摘のとおり、各市町の判断でタブレット端末に導入することもできると聞いております。</p>
加納部長	<p>ちょっと補足します。基本的な OS として、クローム OS を選択しているところが共同調達に参加しております。その他は、ロイロノートとか、そういった有償の学習支援アプリであるとか、スマイルネクストの学習アプリとか、そういった有償なものについては各自治体に任されております。先ほど課長が言いましたように基本的なエクセルやワードなどは共同調達の中に含まれています</p>
二宮市長	<p>次に 2 番の名勝臥龍山荘庭園保存整備事業について、何かご意見やご質問がありませんか。</p>
二宮市長	<p>工事中の観覧には影響ないのか、問題なく観覧はできるのでしょうか。</p>
信尾課長	<p>基本的に観覧ができるような形で工事に入りたいと思っておりますが、支障が出る場合には、一部差止めをしないといけないと思います。例えば、路次門修復については、一旦外して、持って帰って作業するようになりますので、観覧には支障がないと考えております。</p>
二宮市長	<p>平成 28 年に 3 棟が国の重要文化財となり、令和 3 年に庭園が名勝に指定され、かなりお客さんが増えていますので、少し入場制限することも検討が必要かもしれません。例えば、苔を踏み荒らされて駄目になると、復旧するまでにかなりの時間を要することになります。そういう点を指定管理者と観光まちづくりサイドで協議するように、要請をしております。</p>
二宮市長	<p>次に 3 番の郷土の先哲顕彰事業及び企画について何かご意見等ございましたらいただきたいと思います。</p>
山内委員	<p>事業概要のところに、市内小中学校への出前学習会があります。これは学校対象のということですが、一般の団体とか、他でもやって欲しいという希望があったらどのように対応されるのでしょうか。</p>
信尾課長	<p>博物館の学芸員が出ていくようになり、数多く行けるかということも心配もありますので、もし、地域のご要望があれば、できる範囲で、博物館の方で検討していきたいと思います。</p>

二宮市長	<p>昨日、近畿の愛媛県人会がありまして、関東の愛媛県人会の会長をお勤めになっていた池田貫兵衛さんのご息の池田泰弘さんとお会いしました。今、お屋敷にある備品等について、学芸員との間で、いろいろと協議連絡を取って準備をしてもらっていると思います。</p>
二宮市長	<p>次に、4番のカヌー拠点施設整備事業についてご意見やご質問はございませんでしょうか。</p>
二宮市長	<p>渡邊委員さんは、どんな建物ができるのかが見られていますかね。他の委員さんも見てもらっていますよね。肱南コミュニティセンターの横にカヌー艇庫を設計するという計画をさせていただいております。</p>
山内委員	<p>このカヌーを市民や観光客など、誰もが利用しやすく、その場で体験できるものになるのでしょうか。その場合に、しっかりとした指導者がいるなど体制が準備されているのかお伺いします。</p>
谷本課長	<p>カヌーの貸し出しを行うようにしております。市の所有しているカヌーが20艇ございます。地下にカヌー艇庫がございますので、そちらのカヌーを貸し出す予定としております。当施設の管理については、直営又は指定管理者の導入を検討しております。その中で、より安全にカヌーができるように、どのように業務を行うのか協議しております。安全に使用しなければなりませんので、その辺は徹底して参りたいと思います。指導体制も万全を期していきたいと思います。</p>
二宮市長	<p>次の5番に移らせていただきます。学校給食センター次期事業の検討について、ご意見、ご質問があればいただきたいと思います。</p>
吉岡委員	<p>包括的民間委託方式ということですが、現在学校給食センターで勤めておられる方の雇用面はどういった形になるのかお聞かせいただきたいと思います。</p>
福住課長	<p>次期事業については、PFI事業ではなく包括的民間委託方式を予定していることから、現在の事業者か新規事業者かどうかは分かりませんが、いずれにしても業務内容に変わりありませんので、事業者によって雇用面が大きく左右される可能性は低いのではないかと考えています。</p>
山内委員	<p>学校給食と言えばなんですが、お米もそうですし、食材料費が高騰していく中で給食費の値上げについて、年度中や次年度にそのような考えがあるのかどうかお聞かせ願いたい。</p>
福住課長	<p>ご指摘のとおり、食材費が値上がりしており、お米代もかなり高騰しているところです。本市では、学校給食費を公会計化していることにより現在のところ値上げする予定はございません。 また、栄養教諭が上手くやりくりしておりますので、そういった心配も今のところございません。なお、お米は100%大洲市産米を使用しており、お米が不足したり、高騰し給食費が跳ね上がったたりするような心配は今のところ無く、引き続き児童生徒の方に満足していただける学校給食が続けていけると考えております。</p>

山内委員	満足感とか、見た目とか味とかそういったものが落ちないように、そのところは配慮していただきたいなと思います。
福住課長	わかりました。ありがとうございます。
二宮市長	次、6番の第2期大洲市立幼稚園・保育所等再編計画の推進と幼児教育の在り方の検討について、何かご意見、ご質問等あればいただきたいと思っています。
渡邊委員	「一定規模の集団での教育・保育環境の実現」ということですが、凄く子供が減っているのですが、一定規模の集団というのは、どれぐらいの人数を、表しているのでしょうか。
門多課長	今年3月に策定した計画で定めておりますのが、施設の定員に対する全学年の人数について、最低となる集団規模ということで、幼稚園は10名以上を、保育所・こども園は20人以上を目安としております。
山内委員	幼稚園にしても、こども園も同様に送迎に関しては、各家庭がやるということでしょうか。
門多課長	<p>保育所の統合・廃止等により、一部の地域には送迎のバスを運行しています。例えば、上須戒地域の児童が喜多保育所、宇津や大竹地域の児童が菅田こども園、喜多山地域の児童が新谷保育所を利用するときは、それぞれ保育所バスで送迎を行っています。</p> <p>また、肱川こども園は、統合前の肱川幼稚園がバス通園だったので、現在も幼稚園籍の児童は基本バスでの送迎ですが、今年度は、幼稚園籍の児童がおりません。全員保育所籍のため、保護者の送迎ということになっております。</p> <p>現在のところ、送迎の方法を変更するような検討には入っておりません。</p>
山内委員	送迎方法について今は検討段階にないけど、今後検討を加えていくという認識でよろしいですか。
門多課長	第2期再編計画では、今後、河辺幼稚園が、肱川こども園と統合することになれば、その場合には、送迎車両を運行すると明記しております。保育所は、原則保護者の送迎ということで考えており、その点について変更の予定はありません。
山内委員	保育士等が、不足していると少し感じているのですが、不足に対する対策というか、そういったことについてはお考えがとおりでしょうか。
門多課長	<p>「潜在保育士」といって、保育士の資格を持っているけども、現在、保育士として働いてない方の掘り起こしをしようということで、今年度、資格のある方へのアンケート調査をするようにしております。広報の8月号にも載せるようにしております。</p> <p>潜在保育士という形で登録していただいた場合、働き方が知りたい方や、朝の1時間だけとか夕方の2時間だけとか、短い時間だったら協力できるという人もいますので、色々な働き方を提案、周知したり、また、ブランクがあるので不安だという人には研修を行ったりして、保育士の補充や確保に努めたいと考えております。</p>

二宮市長	<p>また利用者、お知り合いの方おられましたら、ぜひ子育て支援課なり教育委員会の方にご連絡いただければありがたいと思います。</p>
久米山委員	<p>11番の方針に基づく実践スタートということですが、4月からどのような形になるのか教えていただけますか。</p>
門多課長	<p>まだ方針が定まっていないのですが、例えば目標として、「子供一人一人の意欲と主体性を育むことで、子供自身の適性に応じた望ましい成長を実現する」というような方向性を掲げたいと思っております。</p> <p>具体的な内容も決まっていますが、例えばノンコンタクトタイムと言うようなのですが、保育士が、子供と関わらない時間を持つことで、事務作業の時間に充てたり、気持ちをリセットしたりして、次の時間から、また笑顔で子供に接することができるようになるという取組などを通じて、質の高い教育・保育ができるような環境を、整える必要があると考えています。</p>
渡邊委員	<p>私も潜在保育士です。昨年まで非常勤として働かせていただいていたのですが、短い時間ということで、たくさんの方が保育に関わる分、保育に関する情報やその園の子供の情報を共有していくことになります。私もお手伝いさせていただいて知らなかったことや、常勤の先生だけが共有されていることが割とあったので、関わる人が増えれば増えるほど、そうなりがちだと思いますので、大事なことはみんなが情報共有していけるようにしていただけたらいいかなと思っていましたので、よろしくをお願いします。</p>
門多課長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。職員会議という正式な会議は難しくても、できるだけ融通をつけて職員間の情報共有を図るような時間が持てるように、努めていきたいと思っております。</p>
二宮市長	<p>またお知り合いの保育士おられましたら、よろしくお願いいいたします。他に、ございませんか。ないようでしたら、次の議題に入らせていただきます。</p> <p>次期大洲市教育大綱の策定について、を議題といたします。事務局から説明をお願いいいたします。</p> <p>[会議資料に基づき説明] 久保専門官</p>
二宮市長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>さらに次期大洲市教育大綱の策定について説明がございました。この件について何か、ご意見やご質問がございましたらお願いします。</p> <p>なお最終決定は、今年度2回目の総合教育会議で決定をするべくご判断をいただくというふうになっております。</p>
吉岡委員	<p>今年の1月に行われました成人式のことですが、おそらく豪雨災害の時に中学生だったであろう、子供たちが成人式を迎えられました。私も参加させていただき、当日はかとうれい子さんやたきのえいじさんが参加され、「100年後僕らは」を歌って、会場の新成人や参加されていた皆さんの大合唱で、非常に感動いたしました。まさに、この教育大綱の基本理念であるふるさと大洲を愛する人づくりということが、まさに実を結んでいることだと感じたところであります。来年度から、この基本理念に基づいて、</p>

	<p>様々な施策をこれから計画されると思いますが、この基本理念であるふるさと大洲を愛する人づくり念頭に置いて、また次年度以降もこの教育大綱に沿った施策に期待をしたいと思いますので、第2回総合教育会議にいろいろと事業をお聞かせいただけたらと思います。</p>
二宮市長	<p>大変熱いエールをいただきありがとうございます。また、委員さん方からも建設的なご意見あれば、議論いただいて、よいものに仕上げたいと思います。他にはございませんか。</p>
吉岡委員	<p>もう1点。22ページの子供と向き合う教育環境づくりというところで、学校における働き方改革のさらなる推進について、まさに強調して進めていただきたいと思います。一方で民間の方では、働きがい改革というところも進めているということを知っています。この先生方の働きたいということが、どういったところになるのか、また民間企業の感覚とは違うかもしれないけれども、また働き方改革と合わせて働きがいの方も進めていただけたらというふうに思っています。</p>
二宮市長	<p>ありがとうございます。事務局から、ありますか。</p>
加納部長	<p>貴重な意見ありがとうございます。教育現場、学校の先生、ブラックというイメージが定着しております。そういったことを少しでも解消できるように教育委員会でも学校の働き方改革に取り組んで参りたいと思っています。その一つとしてはやっぱり部活動の地域展開というのも一つの手であると思います。そこら辺りどんどん一歩ずつにはなるかもしれませんが、着実に前に進んでいけるようにここは取り組んで参りたいと思います。</p> <p>働きがいについては、教員出身の指導監の方から。</p>
市川指導監	<p>まず教職員の中でも、この働きがいという言葉と、働きやすさという言葉を合わせて取り組んでおります。今目指している中には、職員室の雰囲気が良いとしんどくても頑張れるというのがあります。そういった職場の雰囲気や、または学級、子供たちとのやり取り、人間関係などの充実は、やはり教員の一番の働きがいになるのではないかと考えます。</p> <p>ちょっと私事で申し訳ないのですが、昨日、コンビニで「先生！」と言って声かけてくれた子がいました。その瞬間だけでも僕は教員やって良かったなと思いましたので、そういった場面を増やしていきたいと考えております。</p>
二宮市長	<p>教育長さんから何かありますか。閉会の挨拶の中でお願いします。</p>
櫛部教育長	<p>わかりました。</p>
二宮市長	<p>私から一つだけ。教職員の子供さんに対して、お1人お1人と向き合えるような学校教育界であって欲しいなと思います。従来は、家庭を持たれている教職員が、部活で土曜も日曜も朝から晩までいないということがたくさんあったと思います。ぜひそこら辺も考えていきたいなと思っています。</p>
二宮市長	<p>他に、ございませんか。教育長さんからは、挨拶の中で。それでは議題の3その他に移らせていただきます。事務局から何かございませんか。</p>

事務局	ありません。
二宮市長	委員の皆さん、全体を通して、このことを聞きたかったとか、聞いてみたかったというようなことはございませんでしょうか。せっかくの機会ですので。
吉岡委員	話は戻るのですが。第2期大洲市立幼稚園・保育所等再編計画のところで、資料を見させていただいた時に、認定こども園・保育所に関して、私立の利用者数がこの10年では増えている一方で、公立の方が減っているという状況だったのですが、その辺りの状況はどうしてなのかお聞かせいただけたらと思います。
門多課長	<p>私立の保育所についても、大洲市が一括して入所の申し込み窓口になります。第3希望まで書いていただき、基本は第1希望から順に調整して入所施設を決定していくのですが、最終的な調整の中では私立の方を優先しているところがありまして、そういった影響もあって、私立はあまり減らずに、公立の方が減っているような現状かと思われまます。</p> <p>今後も、そのような調整の中で、できるだけ公立施設をスリム化して、民間の方に頑張ってもらいたいような方向性を考えております。</p>
二宮市長	<p>では、無いようでしたら、議事の方は終わりたいと思いますが、よろしいでしょうか。冒頭の挨拶で、教育関係者の本を読んだ話ですが、その中で面白いことが一つあります。独身の知り合いの方がおられたら、勧めてあげていただきたいと思うのですが。</p> <p>英会話の上達の秘訣は、英語が話せる人を恋人にすることであると、英語しか話せない人を恋人にしたら上達は早いというふうに書いておられます。ただ、私は若いころに、そういう方に声をかけるのもちょっと恥ずかしい田舎者でありましたので、今の子どもたちには頑張ってもらいたいなと思います。以上でございます。</p>
二宮市長	<p>それでは議題の方は無事終了いたしました。最後に、一つ確認をお願いしたいのですが、冒頭申し上げました子供読書活動ですけど、不読率のことです。子供の読書の経過が、どういう状況かということを教育委員会事務局や学校現場の方で押さえて、読書活動の推進をお願いできたらなと思っております。</p> <p>やはり読書をする。できれば、スマホとかパソコン、タブレットで読むのではなく、本を開いて「ここは」というところには赤線を引いたり蛍光ペンで線を引いたりする子供が多くなって欲しいなと思っております。</p>
二宮市長	それでは、議事の方は無事終了いたしましたので進行を、にお返ししたいと思います。ご協力いただき誠にありがとうございました。
	4 教育長あいさつ
	5 閉会